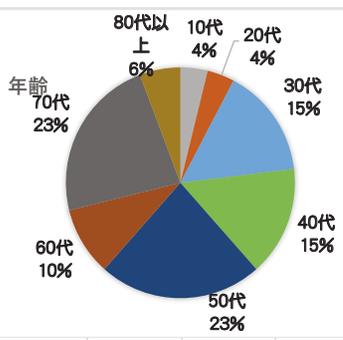
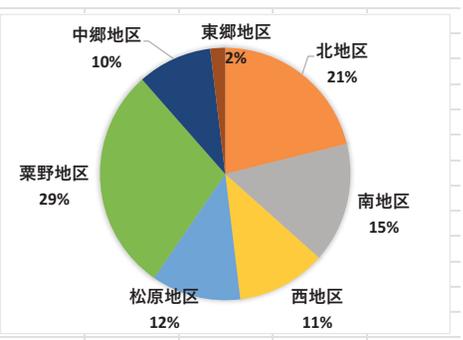


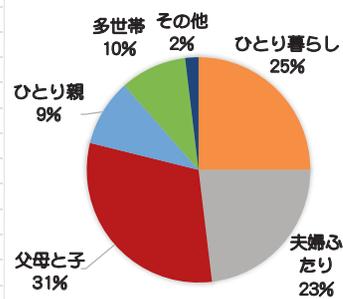
年齢		
10代以下	0	0%
10代	2	4%
20代	2	4%
30代	8	15%
40代	8	15%
50代	12	23%
60代	5	10%
70代	12	23%
80代以上	3	6%
計	52	100%



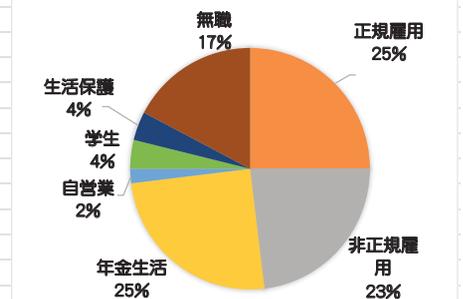
住まい		
北地区	11	21%
南地区	8	15%
西地区	6	12%
松原地区	6	12%
粟野地区	15	29%
中郷地区	5	10%
東郷地区	1	2%
計	52	100%



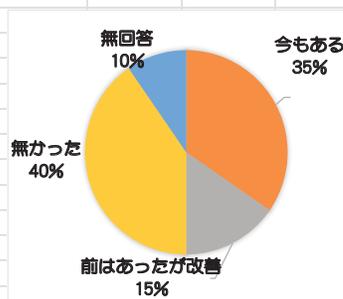
暮らし		
ひとり暮らし	13	25%
夫婦ひとり	12	23%
父母と子	16	31%
ひとり親	5	10%
多世帯	5	10%
その他	1	2%
計	52	100%



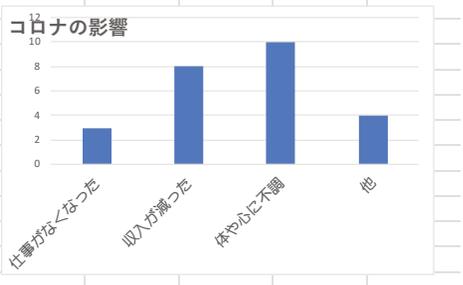
仕事など		
正規雇用	13	25%
非正規雇用	12	23%
年金生活	13	25%
自営業	1	2%
学生	2	4%
生活保護	2	4%
無職	9	17%
計	52	100%



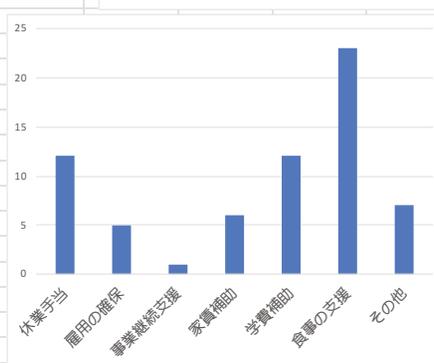
コロナの影響		
今もある	18	35%
前はあったが改善	8	15%
無かった	21	40%
無回答	5	10%
計	52	100%



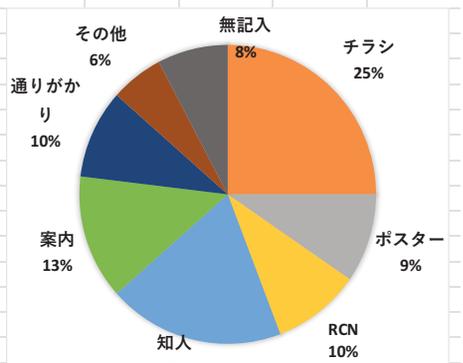
コロナの影響	
仕事がなくなった	3
収入が減った	8
体や心に不調	10
他	4



必要な支援	
休業手当	12
雇用の確保	5
事業継続支援	1
家賃補助	6
学費補助	12
食事の支援	23
その他	7



何で知ったか		
チラシ	13	25%
ポスター	5	10%
RCN	5	10%
知人	10	19%
案内	7	13%
通りがかり	5	10%
その他	3	6%
無記入	4	8%
計	52	100%



【全体】

おすそ分け市をチラシで知った方がもっとも多く、次に知人、社協からのお知らせであった。図書館のポスターやRCN、Facebookなどで知った方も。今回、50代の現役世代の方が6割おられた。

全体に粟野地区の方が約3割で最も多く、次に開催地区である北地区の方が2割。

ひとり暮らしの方、夫婦2人暮らしの方がそれぞれ2割強。

正規雇用、非正規雇用、年金生活の方が2割強で、学生、生活保護の方も利用された。

コロナの影響として、今もある方が3割強で、そのうち体や心に不調がでた方がもっとも多く、収入が減った、仕事が無くなった方も。

中には、正規雇用で数十年働いていた会社をコロナ禍でリストラされ、困窮されている方も。

必要な支援として、食事の支援がもっとも多く、次に休業手当、学費補助が多かった。

【50代まで】

50代までは、父母と子で暮らしている方が半数近く、ひとり暮らしの方が2割弱。正規雇用で働いている方が4割、非正規雇用の方が3割強であった。

必要な支援として、食事の支援がもっとも多く、次に学費補助、休業手当が多かった。

【60代以上】

60代以上の方は、夫婦2人暮らしの方が4割、ひとり暮らしの方が3割強。年金暮らしの方が6割強、非正規雇用、自営業など働いている方もおられた。

必要な支援として、食事の支援がもっとも多く、次にその他として、年金の増額、経済的支援が多かった。

【コロナの影響は？】

コロナで学校が休みになり、そのたびに仕事を休まなければならない。

人との交流が減った。

外食が減った。

長年働いた会社からリストラされ、生活が苦しい、限界。

【その他のお困りごとは？】

物価が高くなって、生活が大変。

非正規雇用の夫の給与だけで妻と子ども3人を支えている。

75歳の夫が仕事をし生計を立てている 人との交流が減り体重が7キロ減った

娘家族と暮らしている 娘は肝臓病で働けない

息子が車を持っているので、生活保護が受けられない

年金が少ない。

夫が苛立っている。経済的支援が欲しい。

足が不自由で動くのが大変。

【必要なサポートは？】

給付金が欲しい

物価が高い 給付金が欲しい

年金を上げて欲しい。